

## 国際原子力機関（IAEA）海洋モニタリング専門家の視察について

平成25年11月13日

原子力規制庁

○11月6日（水）から12日（火）の日程で、国際原子力機関（IAEA）デイビッド・オズボーン海洋環境研究所長及びハルトムート・ニース放射分析研究所長が、日本政府の要請に応じ、11月下旬に予定されている廃炉ミッションの事前準備のため、来日した。

○7日（木）に、上記2名が原子力規制庁職員等とともに、福島県いわき市小名浜港から海水採取の調査船に同乗し、東京電力福島第一原子力発電所周辺の海水の採水状況を視察した。8日（金）に、東京電力福島第一原子力発電所内の分析施設を視察した。

○11日（月）に、原子力規制庁において、原子力規制庁及び関係省庁等が日本の海洋モニタリングについて説明を行い、意見交換を行った。なお、中村委員が同席した。

○今回の来日における視察や意見交換は、11月下旬に予定されているIAEA廃炉ミッションにおける議論・助言等に活かされる予定。